



社団法人

# 海外と文化を交流する会

“知と心”の繋がりに文化の原点を求めて

- 日本を理解し日本で学ぶ留学生への支援
- 貧しい国々での医療活動を支援
- 各国大使館との協力などによる文化講演会の主催



## 山口華楊「向日葵」

——この作品は30年前に、(社)海外と文化を交流する会によってオーストラリアに寄贈された25人の巨匠による日本画のうちの1点。山口華楊は1899年に京都で生まれ、1984年に京都で亡くなった。本名は米次郎。1930年、京都市立絵画専門学校に入り、文展に初入選。以後、官展を中心に京都画壇の重鎮として活躍。写生中心の画風で、動物画に多くの秀作を発表した。1971年に日本芸術院会員、1981年に文化勲章を受章した。

# 平成19年度総会報告

平成19年度総会は、平成19年5月29日（金）16:30～17:30、東京都中央区銀座の銀座教会地下一階集会室で行われました。

議長にジョージ・W・ギッシュ（社）海外と文化を交流する会会長を選出し、平成18年度の事業総括、そして平成19年度の活動計画から予算案を審議・賛同を得て、総会は終了いたしました。

平成18年度は、当会懸案の豪州寄贈25日本画について所在を確認してさらに豪州ビクトリア州政府主催での展覧会にこぎつけ、さらには「日本画と日本の美」シンポジウムをメルボルンで開催するなど、実りある活動があったことをご報告申し上げます。

## ■平成19年度事業計画書（自平成19年4月1日～至平成20年3月31日）

1. "つどい"（定款4条2項による）  
"つどい"は当会の主たる事業の一つである。今年度は会員相互の交流を図り、会員の増強を図るための場としたい。
2. 留学生の交換支援（定款4条6項による）  
日豪交流年事業に参加し、オーストラリアの芸術大学と連絡が取れたことを大切に、オーストラリアとの美術系留学生交換を行いたい。
3. 会報の発行（定款4条6項による）  
年4回会報の発行を行う。
4. 国際交流事業（定款4条2項による）  
2006年に行われた日豪交流年の行事に参加したことにより復活したオーストラリア・ヴィクトリア州芸術省との交流を大切に続けてゆきたい。また、1981年に同様に日本画を贈呈したニュージーランド・クライストチャーチ市のカンタベリー博物館とも連携し、共同で日本画展を開催する道を探りたい。
5. 青盛のぼるチャリティー・コンサートの開催（定款4条6項による）  
5月18日に「世界の歌姫が私たちのもとに」と題し、青盛のぼる氏（ソプラノ）・飯埴子氏（パイプオルガン）・村上尊志氏（ピアノ）によるチャリティー・コンサートを行う。このコンサートは2006年日豪交流年を記念し、会の活動を報告しPRすると共に日豪交流年参加資金を補うことをめざしている。
6. 東京ハルモニア室内オーケストラ支援（定款4条6項による）  
演奏ばかりでなく、種類の文化活動でも高く評価されていることを認め、支援する。
7. 日本テレマン協会支援（定款4条6項による）  
演奏ばかりでなく、種類の文化活動でも高く評価されているため、東京における演奏活動に協力する。  
以上

平成19年3月31日

## ■当該事業年度の収支予算総括表

平成 19 年度収支予算書 (平成 19 年 4 月 1 日から平成 20 年 3 月 31 日まで)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①正会員会費収入	500,000	500,000	0	
正会員会費	450,000	450,000	0	10000×42+5000×6
賛助会員会費	50,000	50,000	0	50000×1
②補助金等収入	670,211	50,000	0	
補助金収入	620,211	0	0	日豪交流年事業へ日本商 工会織所より
寄付金収入	50,000	50,000	0	
③事業収入	1,620,000	1,400,000	220,000	
つどい	20,000	0	20,000	
国際交流事業	0	0	0	
留学生交換の支援	0	0	0	
会報発行	0	0	0	
講演会・音楽会	1,600,000	1,400,000	200,000	4000円400枚
東京ハルモニア室内 オーケストラ支援	0	0	0	
その他	0	0	0	
④雑収入	500	100	400	
事業活動収入計	2,790,711	1,950,100	840,611	
2. 事業活動支出				
①事業費支出	1,496,000	1,996,000	▲ 400,000	
つどい	20,000	0	20,000	
国際交流事業	150,000	1,000,000	▲ 850,000	2006年日豪交流年報告会 他
留学生交換の支援	800,000	400,000	400,000	豪美術系学生との交流他
宮崎医師支援	—	100,000	—	
会報発行	146,000	146,000	0	年4回発行
講演会・音楽会	370,000	300,000	70,000	出演者謝礼、会場費、他
東京ハルモニア室内 オーケストラ支援	0	0	0	
その他	10,000	50,000	▲ 40,000	
②管理費支出	750,000	850,000	▲ 100,000	

法人住民税	70,000	70,000	0	
役員報酬支出	0	0	0	
諸謝金支出	270,000	350,000	▲ 80,000	
会議費支出	100,000	100,000	0	
交通費支出	30,000	0	30,000	
通信費支出	30,000	100,000	▲ 70,000	
事務所費支出	210,000	190,000	20,000	
家賃	0	0	0	
水道光熱費	20,000	20,000	0	
図書・印刷費	10,000	10,000	0	
消耗品費	60,000	60,000	0	
H.P維持費	120,000	100,000	20,000	
雑支出	40,000	40,000	0	
事業活動支出計	2,246,000	2,846,000	▲ 500,000	
事業活動収支差額	544,711	▲ 895,900	1,440,611	
II 予備費支出	50,000	500,000	▲ 450,000	
当期収支差額	494,711	▲ 895,900	1,390,611	
前期繰越収支差額			▲	
	1,567,360	2,963,260	1,395,900	
次期繰越収支差額	2,062,071	1,567,360	494,711	

## チャリティコンサート感想

### ■情熱とチャーミングな香りを秘めた歌姫

岡田岳郎（社）海外と文化を交流する会会員

今回、コンサートの裏方を手伝う機会があり、青盛さんと進行の確認をする場に居合わせました。青盛さんに何時ごろにご挨拶をして頂くかについて話し合い、演奏の後ということに決まりました。その時の話しぶりは、控え目な方という印象だった。しかし第一部で舞台に立つ姿には、その控え目なという気配なく、堂々たるものだった。飯さんの たおやかに奏でるオルガンの音色に和んだソプラノの声に至福の一刻を過ごした。

第二部に入ると、表情も引き締まり、青盛さんがこの舞台に全力を傾けている緊張感が伝わった。さすがに世界の場を踏んでいるプリマとしての貫禄と芯の強さ、音楽にそそぐ情熱を秘めた美声に酔いしれた。霊南坂教会のピアノの音色も素晴らしい、村上さんの決して派手でないテクニックとアプローチが、青盛さんの歌に快い彩を添えていた。特に弱音の処理と曲の納め方が丁寧で心地よかった。

素晴らしいお二人の表現力に圧倒されて、あと二、三曲聴きたいと思う間に幕を閉じた。